



市議会ランキング トップ20 を公開

「議会改革度調査 2016」ランキング 早稲田大学マニフェスト研究所調べ

地方から政治を変える取り組みを行う早稲田大学マニフェスト研究所は6月16日、2016年度「議会改革度調査」ランキングの市議会別ランキングTOP10を公開しました。政令市・中核市を除く一般市のランキング1位は、三重県 四日市市議会でした。



調査結果から、上位3議会の特徴として、①議会基本条例の制定と検証、実行計画の作成、②住民との対話から政策提言につなげる仕組み、③大学や学識者などの専門的知見を活用している、など共通する点があったことがわかりました。

なお、町村別ランキングは来週19日に公開します。テーマ別分析は7月から公開予定です。

▽以下のURLからご覧ください

市 : http://www.maniken.jp/gikai/2016rank_shi.pdf

▼市議会ランキングTOP20 ※カッコ内は総合順位[300位以下は「-位」と表記]

□市 ※政令市・中核市を除く	
1位 三重県 四日市市議会 (3位)	11位 茨城県 取手市議会 (18位)
2位 石川県 加賀市議会 (4位)	12位 岐阜県 可児市議会 (19位)
3位 福島県 会津若松市議会 (5位)	13位 京都府 福知山市議会 (20位)
4位 三重県 鳥羽市議会 (8位)	14位 滋賀県 長浜市議会 (22位)
5位 新潟県 上越市議会 (9位)	15位 埼玉県 所沢市議会 (25位)
6位 神奈川県 茅ヶ崎市議会 (11位)	16位 愛知県 岩倉市議会 (26位)
7位 兵庫県 西脇市議会 (14位)	17位 三重県 伊賀市議会 (28位)
8位 栃木県 那須塩原市議会 (15位)	18位 岐阜県 高山市議会 (29位)
9位 東京都 町田市議会 (16位)	19位 京都府 亀岡市議会 (30位)
10位 群馬県 桐生市議会 (17位)	20位 千葉県 流山市議会 (31位)

※回答数は一般市 701 議会。上記 URL には各分野の順位も表示

▽上位3議会の共通項（四日市市議会、加賀市議会、会津若松市議会）

- ① 計画・検証 : 議会基本条例の制定と検証、実行計画の作成
- ② 政策サイクル : 住民との対話から政策提言につなげる仕組み
- ③ 外部サポート : 大学や学識者などの専門的知見を活用している

■早稲田大学マニフェスト研究所の見解（事務局長・中村 健）

上位3議会の特徴は、議会改革に体系立てて取り組んでいることだ。議会基本条例を制定し定期的に検証するとともに、実行計画を作成することで改革を推進している。

また、住民と直接対話する場をもち、政策提言につなげる仕組みが充実しており、学識者などの専門的知見を活用することで議会機能も高めている。

議会運営の形式的な要件は整ってきているので、今後は、議会活動の結果、市民や地域にどのようなプラスの変化が起きたかを市民と共有する仕組みが求められる。



▼議会改革度調査 2016 について

【調査概要】 2017年3月下旬にメールや郵送で調査依頼を全地方議会に送付し、1,347議会が回答（回答率75.3%）。2010年度から今回で7回目の調査となる。

≫ 詳細 : <http://www.maniken.jp/gikai/2016gaiyo.pdf>

◇ 今後、「議会改革度調査 2016」の新たな情報は下記早大マニ研 HP で公開します。

<お問合せ先> 早稲田大学マニフェスト研究所 事務局 : 担当 永尾、青木
TEL : 03-6214-1315 E-MAIL : mani@maniken.jp HP : <http://www.maniken.jp/gikai/>